



青和病院 理念

私たちは信頼され、選ばれる病院を目指して、3つの【和】を大切にしています。

- 地域社会との和
- 患者様、ご家族様との和
- 職員同士の和

～行動指針～

- 私たちは地域の方々が安心して利用でき、誠実で思いやりあふれる病院を作ります。
- 私たちは命の尊厳と人間愛をもち、絶えず医療の質の向上に努め、信頼される病院を作ります。
- 私たちは医療人としての誇りと自覚をもち、互いに協働し、働きやすい職場を作ります。



～豆知識！月名の由来～

3月は旧暦の名称で「^{やよい}弥生」。 「草木がいよいよ生い茂る、芽吹く月」という意味があるそうです。



今月のご挨拶

春は近いと言うものの、寒い日が続きます。昨年の今頃、不安な中、リハビリテーション病棟の病棟長となり、1年が経ちます。上司、スタッフ、そして患者様に支えられながら、色々な経験を重ねることができた1年だったように思います。

当リハビリテーション病棟では、作業療法や社会生活技能訓練、病棟レクリエーションなど、様々なリハビリテーションプログラムを取り入れています。その目的としては、患者様の心身機能の維持・回復、生活技能の向上、退院に向けた準備などが挙げられます。しかし、退院を目前にすると、不安を感じる患者様もいらっしゃいます。私が周囲の人たちに支えられながら、病棟長として過ごしたこの1年のように、患者様にとっても、退院後の生活を安心して暮らしていけるようなサポートを目指していきたいと考えています。



2階 リハビリテーション病棟
病棟長 中村 進

♡ 春先のころケア ♡

季節の変わり目に風邪をひきやすくなるように、心もバランスを崩しやすい時期があります。特に、春先は要注意です。

なぜ、春？



春は別れや出会いの季節、身の回りの慌ただしい変化に合わせてようと一生懸命になり、精神的にエネルギーを必要とする季節です。また、気温の寒暖差に体調を合わせようとすることで、体も無理をして疲れが生じてしまいます。心も体も、ストレスが高まりやすくなるのが春なのです。

対処法は？



まずは、しっかり睡眠をとる、きちんと食事を摂るといった基本的な生活のリズムを整えることが大切です。また、折々に、好きな本を読んだり、お気に入りの映画を見たりして、気分転換をはかりましょう。笑うことや、時には感動の涙を流すことが、心のデトックスになります。

こんな時は？



周囲で起こる喜ばしい出来事の裏で、寂しい、妬ましいなど否定したくなるような気持ちを持ってしまうこともあるかもしれません。そんな時は、心が弱っているサインだと受け止め、自分自身を労わるように、ゆっくり休養をとりましょう。また、なんとなくいつもと違うな…と思ったら、早めに医療機関へ受診しましょう。

青和病院が大切にしている3つの【和】にちなんだ出来事をお知らせします！

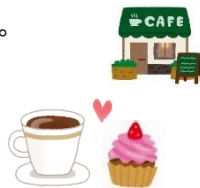
地域社会との和♪

みんなで支える認知症

～ 医療連携支援室・地域活動推進室 より～

認知症を患った方やそのご家族、地域にお住まいの方、専門職など、誰もが気軽に集える場、「オレンジカフェ(認知症カフェ)」。金沢市の地域包括支援センターから依頼を受け、私たちがカフェでの講話を担当させていただくことがあります。カフェタイムには、認知症に関する質問・相談から、楽しいおしゃべりまで話題が尽きず、自然と生まれる「和」に、地域へ出向くことの大切さを感じます。

“住み慣れた地域で、いつまでも自分らしく生活できるように…”。超高齢社会の課題に向き合い、地域社会でもお役に立てるような専門職でありたいです。



患者様・ご家族様との和♪

福を招く、鬼ダンス♪

～ 精神科デイケア「アムール」より～

「鬼は～外～！福は～内～！」と豆まきの声が響き渡った節分の日。「季節の変わり目は邪気が入りやすい」「魔を滅する(魔滅＝まめ)」という由来に通じるように、アムールでも無病息災を願い、豆をまきました。また、今年は酉年生まれの利用者様とスタッフが鬼に変身し、ダンスを披露するという余興もあり、会を盛り上げました。手作りのお面、金棒、衣装を身につけて踊る鬼たちのダンスは、勇ましくも楽しいもので、会場は明るい笑い声に包まれました。ダンスと笑顔で邪気は追い払われたはずです☆



職員同士の和

フレッシュなパワーを刺激に！

～ 精神保健福祉士 より～

2月1日から14日間、精神保健福祉士を目指す実習生を受け入れました。実習生には、現場で見聞きしたことの疑問を解決すべく積極的に質問し、学ぶとする姿が見られました。指導する私たちも、日頃の業務や言動の一つ一つを点検する機会となりました。

国家資格取得後には通らなければならない実習。自分が実習生だった頃はどうか…などと考えると、月日の流れを感じずにはられません。実習生との関わりを通して、後進に恥ずかしくない先輩でなければと、気を引き締める思いがした2週間でした。



スタッフひとことコーナー

青和病院で働く職員がつぶやくひとことコーナーです。今回は ホームいこい から♪

～ 仕事と勉強、両立！～

平成28年4月に入职しました、高田です。私は正看護師資格取得を目指し、看護学生でもあります。最近は試験も増えてきて内心ドキドキしています。転ばぬ先の杖ということで、転んで赤点だけはとらないよう予定を立てて勉強に励んでいます。

仕事と勉強のどちらも先を見据えて前向きに進んでいきたいと思っています。

(高田 尊聖)



精神科・神経科・心療内科

医療法人社団 青樹会 青和病院

〒920-0205

石川県金沢市大浦町ホ 22-1

TEL : 076-238-3636

FAX : 076-238-9562

Email : info@seiwahp.or.jp

URL : http://www.seiwahp.or.jp



～和便り編集・発行～

青樹会広報委員



* 編集後記 *

今年の冬は気温の変化が激しく、冷え込んだり春の陽気になったり…。例年のようにインフルエンザも猛威を振るい、体調管理に気を遣う毎日です。とは言え、少しずつ日が長くなり、確実に春が近づいてきているようです。(M)